ふれあい音楽会
広島市立美鈴が丘中学校　平成１３年１１月１７日（土）

○　実施内容

この音楽会は，音楽会を通して，子どもたちと教職員，保護者，地域のみなさんとの連携を密にし，未来を築いていく若者の健全な成長を目的として行っており，今年度で７回目を終えた。主催は美鈴が丘中学校区ふれあい活動推進協議会であるが，昨年度と今年度は美鈴が丘中学校区が「道徳教育体験活動推進事業」の指定を文部科学省より受けたこともあり，道徳教育体験活動推進会議と共催して取り組んできた。美鈴が丘学区防犯組合と美鈴が丘連合町内会育成部の協賛や連合町内会のご支援による中学校区内全家庭へのチラシ配布等，中学校区全体での取組みとなった。出演団体は，幼稚園児，児童館児童，小中高等学校の児童生徒，幼小中学校ＰＴＡと多彩であり，当日会場に来られた視聴者も幼児からお年寄りまでおられ，まさに異年齢集団によるふれあいの場となっている。この音楽会実施にあたっては，推進協議会事務局，出演団体代表，小中ＰＴＡ代表による実行委員会を設立し，具体的な取組みを計画，実施している。

当日のステージの花の飾り付けは幼稚園，会場作りと受付・接待は小中ＰＴＡそして音楽会の開閉会式の司会・進行は推進会議が，音楽会の司会は中学校放送部，ステージ係は中高等学校吹奏楽部，ステージ照明係は高等学校演劇部とみんなで協力して作り上げる手作りの音楽会になっている。

○　保護者・地域の人の反応や意見

「内容がコーラス，太鼓，リコーダー，ハンドベル，吹奏楽等多種多様で楽しく半日を過ごすことができた。」あるいは，「この地域はもともと青少年の育成について関心を持っておられる方が多く，この音楽会は大人も子どもも互いに頑張る姿を見ることができる良い機会である。」等多くの方に注目されている。

○　成果と今後の課題

この音楽会も年々盛大になって来ており，今年度も約１０００人余りが集い，幼稚園児から高校生，保護者といった異年齢集団による発表や，地域の人々とのふれあいを通し，地域の一員としての意識や自覚が高まったように思う。地元の公民館や集会所で活動されているグループの中にも出演したいという要望があるが，時間的な制約もあり，要望に応えられないのが現状である。